

The TRACKS of “平成”ガンダム

平成元年 [西暦1989]



OVA 機動戦士ガンダム0080 ポケットの中の戦争
 ●第1巻発売:1989年3月25日 / 最終巻発売:1989年8月25日 ●全6巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
 シリーズ初のOVA作品。富野由悠季監督以外の手で初めて制作された。ジオン側の視点に、少年アルの視点を加え戦争の悲劇を描いた。

映画 機動戦士SDガンダムの逆襲 SD戦国伝 暴走空城の章
 ●劇場公開:1989年7月15日 ●配給:松竹
映画 機動戦士SDガンダムの逆襲 嵐を呼ぶ学園祭
 ●劇場公開:1989年7月15日 ●配給:松竹

OVA SDガンダム外伝
 ●第1巻発売:1990年3月25日 / 最終巻発売:1991年3月21日 ●全4巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント



映画 機動戦士ガンダムF91
 ●劇場公開:1991年3月16日 ●配給:松竹
 [機動戦士ガンダム]劇場公開10周年記念作品。「逆襲のシヤア」から30年後が舞台となり、「家族」をテーマに新シリーズが立ち上げられた。MSは15mサイズに、ガンダムF91はFファンシをモチーフにデザインされた。

映画 武者・騎士・コマンド SDガンダム緊急出撃
 ●劇場公開:1991年3月16日 ●配給:松竹
OVA 機動戦士ガンダム0083 STARDUST MEMORY
 ●第1巻発売:1991年5月23日 / 最終巻発売:1992年9月24日 ●全3巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント



OVA 機動戦士SDガンダム パパの晩
 ●発売:1991年8月22日 ●全1巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
 SDガンダム緊急出撃」に収録
映画 機動戦士ガンダム0083 ジオンの残光
 ●劇場公開:1992年8月29日 ●配給:松竹

映画 SD戦国伝 天下泰平編 / SDコマンド戦記II ガンダムフォース スーパーGアームズ ファイナルフォーミュラ-VS/Vウムキャザー / SDガンダム外伝 聖機兵物語
 ●劇場公開:1993年3月1日 ●配給:松竹系



TV 機動戦士Vガンダム
 ●放映期間:1993年4月2日～1994年3月25日 ●全51話 ●テレビ朝日
TV 機動武闘伝Gガンダム
 ●放映期間:1994年4月1日～1995年3月31日 ●全49話 ●テレビ朝日
 宇宙世紀の世界を飛び出して、新たなガンダムを構築した初の作品。各国を代表するガンダムが、プロレスのバトルを繰り広げる。今川泰宏総監督による外連味のあるアクションや熱いドラマが人気となった。



TV 新機動戦記ガンダムW
 ●放映期間:1995年4月7日～1996年3月29日 ●全49話 ●テレビ朝日
 アナザーガンダムTVシリーズ第2弾。ヒロイックをはじめとする5人を中心にキャラクター人気が高まった。続編となるOVA「Endless Waltz」では、オキハジメ氏によって機体のガンダムのデザインがリニューアルされた。



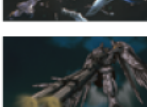
OVA 機動戦士ガンダム 第08MS小隊
 ●第1巻発売:1996年1月25日 / 最終巻発売:1999年4月25日 ●全11巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
 ジャングル戦などのミラリテリストあふれる描写がありつつ、シロとアインの許さぬ恋を描いたOVA。1998年に第7話～10話の空白を埋めるエピソードを描いた劇場作品も制作された。



TV 機動新世紀ガンダムX
 ●放映期間:1996年4月5日～1996年12月28日 ●全39話 ●テレビ朝日
 アナザーワールドでありながら人類の進化(ニュータイプ)をテーマとした作品。ロードとティアガがニュータイプと呼ばれる人々と出会い、ときには戦いながら最終的に(ファースト・ニュータイプ)と対面する。



OVA 新機動戦記ガンダムW Endless Waltz
 ●第1巻発売:1997年1月25日 / 最終巻発売:1997年7月25日 ●全3巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
映画 新機動戦記ガンダムW Endless Waltz 特別篇
 ●劇場公開:1998年8月1日 ●配給:松竹



映画 機動戦士ガンダム 第08MS小隊 ミラース・リポート
 ●劇場公開:1998年8月1日 ●配給:松竹
その他 GUNDAM Mission to the Rise
 ●公開:1998年8月1日
 [ガンダムビッグバン宣言]にて上映された大友克洋氏による短編CG作品

平成2年 [西暦1990]

OHG 1/144[RX-78-2 ガンダム]発売
O機動戦士ガンダムF90]公開開始

平成3年 [西暦1991]

平成4年 [西暦1992]

平成5年 [西暦1993]

平成6年 [西暦1994]

O[プレイステーション]、「セガサターン」発売

平成7年 [西暦1995]

QMG 1/100[RX-78-2 ガンダム]発売
QOS[Windows 95]発売

平成8年 [西暦1996]

平成9年 [西暦1997]

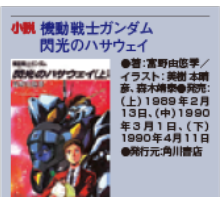
平成10年 [西暦1998]

O機動戦士ガンダム20周年「ガンダムビッグバン宣言」

平成元年～平成10年

[西暦1989年～1998年]

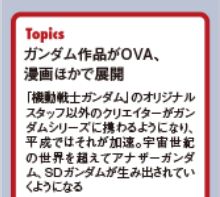
国内ではバブル経済の終焉と阪神・淡路大震災、海外では東西冷戦終結や湾岸戦争勃発など、平成の前期は(激動)の時代だった。ガンダムシリーズオリジナルスタッフ以外のクリエイターも参加することで、時代の変化に対応していく。



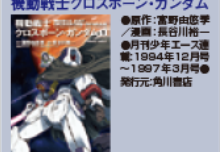
小説 機動戦士ガンダム 閃光のハサウェイ
 ●著:富野由悠季 / イラスト:岡本朝彦、高木孝浩 ●発売:(上)1999年2月13日、(中)1999年3月1日、(下)1999年4月11日 ●発行元:角川書店



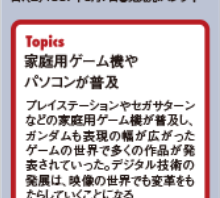
書籍 ガンダムウォーズII ガンダム・センチネル
 ●著:モナシグラフィックズ ●発売:1999年8月 ●発行元:大日本絵画



ゲーム スーパーロボット大戦
 ●シミュレーションRPG ●ゲームボーイ ●発売:1991年4月20日 ●発売元:バンプレスト



漫画 機動戦士クロスボーン・ガンダム THE BLUE DESTINY
 ●3Dシューティング ●セガサターン ●発売:(D)1996年9月20日、(II)1996年12月6日、(III)1997年3月7日 ●発売元:バンダイ



Topics
 家庭用ゲーム機やパソコンが普及
 プレイステーションやセガサターンなどの家庭用ゲーム機が普及し、ガンダムも表現の幅が広がった。ゲームの世界で多くの作品が発表されていった。デジタル技術の発展は、映像の世界でも変革をもたらしていくことになる。

平成11年～平成20年

[西暦1999年～2008年]

1999年、世界は滅亡しなかった。しかし2001年9月11日のアメリカ同時多発テロは世界に衝撃を与えた。平成中期はデジタル技術の発達が増速を押し、生活の場だけでなくエンターテインメントにも影響を与えていった。



Topics
 「閃光のハサウェイ」が映像化決定
 「宇宙世紀」初の100年を描く一大プロジェクト「UC Next 0100」第2弾。富野由悠季書き下ろしによる同名小説が映像化される。U.C.0105年、プラト・アノの息子ハサウェイがガンダムで地球連邦政府に反旗を翻す

平成11年 [西暦1999]



TV ヲガンダム
 ●放映期間:1999年4月9日～2000年4月14日 ●全50話 ●フジテレビ
 20周年記念作品で、すべてのガンダムを肯定しながらそれぞれのシリーズとは一線を画す世界が描かれた。世界的デザイナー、シド・ミード氏によるターンエーガンダムのデザインはファンに衝撃を与えた。



その他 GUNDAM THE RIDE -宇宙要塞A BAOA QU-
 ●シミュレーション型アトラクション ●富士急ハイランド
その他 ガンダム新体験 -0087- グリーンダイバーズ
 ●全天周回型 ●渋谷東武文化会館 マルチスクリーン劇場などで上映



OVA GUNDAM EVOLVE
 ●1～5:2001年～2007年 ●1～4:フルモデルガンダム映画DVDとして各話別に付属、5:DVD[GUNDAM EVOLVE+]に1～4と合わせて収録 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント (DVDは2007年5月25日発売)



映画 ヲガンダムI 地球光 / I 月光蝶
 ●劇場公開:12002年2月9日 / II 2002年2月10日 ●配給:松竹
TV 機動戦士ガンダムSEED
 ●放映期間:2002年10月5日～2003年9月27日 ●全50話 ●毎日放送
 21世紀初のガンダムTVシリーズで、福田津夫監督により新たなスタンダードを目指して制作された。キラとアスランを主軸にしたドラマチックな展開は女性の支持も獲得し、後のシリーズに新たな方向性を示した。



TV SDガンダムフォース
 ●放映期間:2004年1月7日～2004年12月29日 ●全52話 ●テレビ東京
TV 機動戦士ガンダムSEED 一途空の戦場 ●放映:2004年3月2日 ●毎日放送



その他 機動戦士ガンダム MS IGLOO 1年戦争秘録
 ●公開:2004年7月19日 ●配給:バンダイミュージアム
TV 機動戦士ガンダムSEED 一途空の戦場 ●放映:2004年7月27日 ●毎日放送



その他 機動戦士ガンダムSEED スペシャルエディション完結編 鳴動の宇宙
 ●発売:2004年10月22日 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
TV 機動戦士ガンダムSEED DESTINY
 ●放映期間:2004年10月9日～2005年10月1日 ●全50話 ●毎日放送
 「ガンダムSEED」最終話から1年後が舞台の続編。シン・アスカを主人公に置き、前作のキャラクターたちと関わりながら、戦争に巻き込まれながらも前に進む姿が描かれている。ザク、グフ、ドムの名を冠したMSも登場した。



映画 機動戦士ガンダムII 星を継ぐ者
 ●劇場公開:2005年5月28日 ●配給:松竹
 “新訳”の名を冠した本作は、TV版の悲劇的な幕切れから明日への希望を感じさせる劇場版三部作に再編された。新作シーンはフィルムの真実をデジタルで加える「エイジング」の処理が行われた。



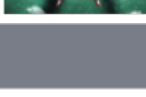
映画 機動戦士ガンダムII 恋人たち
 ●劇場公開:2005年10月29日 ●配給:松竹
映画 機動戦士ガンダムII 星の鼓動は愛
 ●劇場公開:2006年8月4日 ●配給:松竹



OVA 機動戦士ガンダム MS IGLOO 黙示録0079
 ●第1巻発売:2006年4月28日 / 最終巻発売:2006年8月25日 ●全3巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
 [MS IGLOO]はフル3DCG作品で、他のガンダムシリーズでもスペースコロニー・モビルスーツなどのメカシーンにCG技術が導入されていく。



OVA 機動戦士ガンダムSEED C.E.73 STARGAZER
 ●配信:2006年7月14日～2006年10月20日 ●全1話 ●バンダイチャンネル
OVA GUNDAM EVOLVE./ Q
 ●発売:2006年10月27日 ●全5話 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント

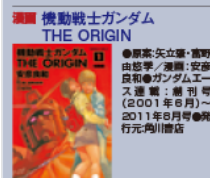


OVA GUNDAM EVOLVE./ A
 ●発売:2007年1月28日 ●全5話 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
TV 機動戦士ガンダム00 1st season
 ●放映期間:2007年10月6日～2008年3月29日 ●全25話 ●毎日放送
 軌道エレベーターと太陽光発電システムは現代の科学技術と地続きで、描かれる「ガンダム00」世界の勢力図は現代の世界情勢や対立関係をベースに設定されていた。ガンダムマスターたちのセリフも印象的だった。

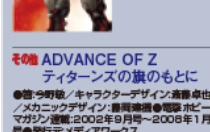
OVA 機動戦士ガンダム MS IGLOO2 重力戦線
 ●第1巻発売:2006年10月24日 / 最終巻発売:2008年4月24日 ●全3巻 ●発売元:バンダイナムコエンターテインメント
TV 機動戦士ガンダム00 2nd season
 ●放映期間:2008年10月5日～2009年3月29日 ●全25話 ●毎日放送

ゲーム 機動戦士ガンダム外伝 コロニーの落ちた地で...
 ●3Dシューティングゲーム ●ドリームキャスト ●発売:1999年8月28日 ●発売元:バンダイ

Topics
 セル画からデジタルへの転換期
 平成中期はアニメ業界全体がセル画からデジタルへの転換期にあった。「ヲガンダム」が製作された1999年～2000年は、通常のあるかたはフィルム撮影、エフェクトの多くはデジタル上で合成、と混在していた。

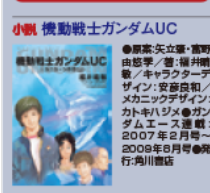


漫画 機動戦士ガンダム THE ORIGIN
 ●原案:矢立肇・富野由悠季 / 漫画:安彦良和 ●ガンダムエース 連載:創刊号(2001年8月)～2011年8月号 ●発行元:角川書店



漫画 機動戦士ガンダム SEED ASTRAY
 ●漫画:ときたせ / シナリオ:宇治原浩二 (スタジオオルフエ) ●ガンダムエース 連載:2006年11月号～2005年12月号 ●発行元:角川書店

その他 ADVANCE OF Z ティーターズの旗のもとに
 ●監督:野村 / キャラクターデザイン:鎌倉孝典 / メカニックデザイン:藤原謙徳 ●ガンダムビルドファイターズ 1月号 ●発売元:メディアワークス



小説 機動戦士ガンダム UC
 ●原案:矢立肇・富野由悠季 / 著:野村謙徳 / キャラクターデザイン:藤原謙徳 / メカニックデザイン:カトキハジメ ●ガンダムエース 連載:2008年2月号～2008年8月号 ●発行元:角川書店